

平成 27 年度事業報告

公益財団法人交通文化振興財団

平成 27 年度は、梅小路蒸気機関車館においては、8 月 30 日の閉館に向けた取り組みを進めるとともに、閉館に伴う多客に対応するため警備体制及び案内体制を整え、安全で快適な館運営に努めた。また、事務局においては、京都鉄道博物館の開館に向け、具体的な展示準備や、既存収蔵資料の梱包及び移設作業、運営計画やマニュアルの整備等の諸準備作業を進め、1 月 15 日より博物館施設の管理を開始し、博物館施設内にて準備作業を実施した。さらに、資料についての収集、保存、調査、研究業務についても引き続き行い、文化的価値を有する資料の散逸防止と後世への継承に努めた。

I 博物館運営等を通じた交通文化の振興

1 梅小路蒸気機関車館

(1) 常設展示

ア 新規展示

区名札展示ケースにHOゲージ模型を追加（4 月）

(2) 閉館に関わる取り組み

ア 企画展等

- ① ゴールデンウィークイベント「SL 館ファミリーウィーク ファイナル！」（4/29～5/6）
- ② 特別展「さよなら梅小路～思い出の蒸気機関車館から京都鉄道博物館へ～」（7/18～8/30）
- ③ 絵画展「私たち、僕たちの梅小路蒸気機関車館」（6/4～7/14）
- ④ 「懐かしのSL映画の上映会」（6/4～7/14）
- ⑤ 「SL 館との思い出写真展」（7/18～8/30）

イ 蒸気機関車の特別展示

- ① 「蒸気機関車の頭出し」展示（8/13～30）
- ② 「SL スチーム号」への閉館ロゴヘッドマークの取り付け（8/13～30）
- ③ 「義経号」による「SL スチーム号」の運転（8/17、18）
- ④ 「義経号」と「SL スチーム号」との併走運転（8/22、23）
- ⑤ 転車台を活用したSLの特別展示（8/28～30）

ウ 閉館セレモニーの開催（8/30）

エ 京都市立淳風小学校の音楽部による閉館ミニコンサートを開催（8/30）

オ 閉館記念特別硬券の配布（8/13～30）配布枚数 5 万枚

カ 施設、設備工事

臨時券売機の設置（8/13～30）台数：3 台

(3) 部外協力展等

- ア メモリアル写真展 “Twilight Time” (3/12～4/7)
- イ 春休みイベント「Students Locomotive 梅小路×洛南鉄研博学連携プロジェクト」(3/21～4/7)
- ウ 児童福祉週間への協力：小人無料入館 (5/5)
- エ 京都市保育協会主催「SL こどもフェスタ」：会場提供 (5/19)
- オ 嵯峨野観光鉄道「ジオラマ JAPAN 京都」：相互割引入館 (～8/30)
- カ 京都水族館との共通入館券の販売 (7/18～8/30)

(4) 定例行事・活動

- ア SL スチーム号の運転：運転日数 139 日間、1,208 回
乗車人員 81,703 人 (68 人/回)
- イ HOゲージ鉄道模型運転会：運転日数 7 日

(5) 広告・宣伝・誘致活動

項目	梅小路蒸気機関車館
1 マスコミへのパブリシティの配布 (関係記者クラブ、出版関係各社等)	4月～8月に毎月合計約 190 箇所へ 配布
2 誘致活動	
① ホームページアクセス件数 (トップページ)	235,683 件(1日平均 1,932 件)
② マスコミ取材対応	61 件 (掲載、放送は、確認分 37 件)

(6) 教育普及活動

- ア 交通に関する教育普及活動の実施
 - ① 「SL のふしぎ聞いてみよう！」(5/3)
 - ② SL 館トーク
 - ・元運転士によるトークショー：実施日(6/13) 参加者約 70 人
 - ・鉄道友の会会員による思い出の蒸気機関車トークショー：実施日(7/4) 参加者約 30 人
 - ③ 梅小路小学校による課外授業の受け入れ
梅小路小学校の 2 年生、4 年生の調べ学習を受け入れ
- イ 館内視察等への対応
 - ・梅小路公園エリアモニュメント応募作品制作に伴う館内視察：京都市立芸術大学生 25 名
(6/1～5)

(7) 入館者数の状況 (入館者数の詳細は、[別表1]のとおり)

4月1日から8月30日までの比較 (単位：人)

項目	梅小路蒸気機関車館
平成27年度 (A)	152,803
平成26年度 (B)	112,664
対前年度増減 (A-B)	40,139
対前年度 (A/B)	135.6%

2 京都鉄道博物館関連

西日本旅客鉄道株式会社が京都市において建設中の京都鉄道博物館に関し、同社の検討体制の一翼を担って参画し、当財団が博物館運営の根幹となる展示・運営・資料移設等の開館にむけた諸準備作業を行った。

(1) 展示・収蔵計画の推進

- ア 展示解説パネルや展示映像、展示装置の制作・配置及び調整
- イ 収蔵資料のデジタル化と既存収蔵資料の整理・梱包、移設作業を実施
- ウ 収蔵庫の棚割り等、資料収蔵計画の策定

(2) 館運営に関わる計画の策定と推進

- ア 運営基本計画の策定、各種マニュアル類の整備を実施
- イ 初年度の展覧会計画の策定及び開館記念特別展の計画及び準備を実施
- ウ 梅小路蒸気機関車館を活用した学校連携プログラムの試行や、教育委員会からの依頼による出前授業を実施
- エ ホームページ本サイトの開設とフェイスブックを活用した情報発信を実施

(3) 開館準備作業

- ア 施設、展示、資料に関わる作業
 - ① 博物館施設の警備、清掃等施設の維持管理を実施 (1/15～)
 - ② 展示品の陳列、展示装置の調整及び展示場の安全確認作業を実施
 - ③ 収蔵資料の収蔵庫及び書庫への搬入と配架作業を実施
 - ④ 必要備品類の手配及び使用箇所への配置作業を実施
- イ 館運営に関わる作業
 - ① 受付案内、警備、清掃等、委託先との契約及びスタッフへの教育を実施
 - ② 学校向けプログラム実施のための備品類の整備を実施
 - ③ 開業日や施設概要等を適宜プレスリリースやホームページにて発信
 - ④ 内覧会及び開業式典の計画策定と開催に向けた準備を実施

3 文化遺産調査及び交通資料の収集、保存に関する事項

交通文化の継承と資料の散逸防止及び今後の博物館活動の充実のため、文化遺産調査及び交通資料の収集、保存を行った。また、収集資料や調査結果を活用したレファレンス活動を行った。

(1) 鉄道文化財調査

J R西日本管内に残る鉄道文化遺産に対して来歴や現状確認などの詳細を調査し、その結果を基に有識者と共にJ R西日本に対し提言を行った。また、これまでに登録鉄道文化財に指定された事物に関する調査資料の取りまとめを実施した。

ア 調査事物：16件

イ 登録鉄道文化財指定：16件

(2) 交通資料の収集・保存

交通資料の調査に基づき、保存が必要と判断したものについては適切な環境で保存、管理するため体系的な収集、整理・整備を行った。

ア 購入 資料 44点 図書 2点

イ 受贈 3件 2,500点

(3) レファレンス活動

収集資料や調査結果を活用したレファレンス活動を行った。

・調査件数 45件（電気連動装置についての調査、230形S Lの重要文化財指定に伴う調査等）

II 財団運営に関する事項

1 本年度の役員等の異動

(1) 理事

《退任》 兵東 勇、前川忠生、松島裕彦 以上 平成27年6月15日付

《新任》 三浦英之、石川明彦、古宮洋二 以上 平成27年6月15日付

(2) 監事

《退任》 二階堂暢俊 以上 平成27年6月15日付

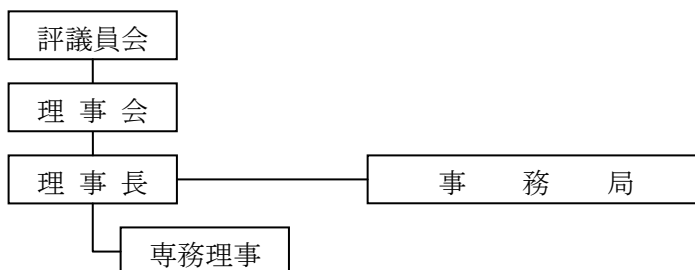
《新任》 中西 豊 以上 平成27年6月15日付

平成28年3月31日現在の評議員、理事、監事、顧問は、[別表2]のとおりである。

2 財団組織

(1) 組織

(平成28年3月31日現在)



(2) 構成員

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

事業所名	職 員	嘱 託	計
事 務 局	16	2	18

- ・役員を除く。
- ・事務局の職員に J R 西日本への出向職員 1 名を含む。
- ・このほか準職員を 3 名雇用している。

(3) 会 議

ア 評議員会

第 10 回評議員会（定時評議員会）

(ア) 日 時 平成 27 年 6 月 15 日

(イ) 場 所 ホテルグランヴィア大阪

(ウ) 目的事項

① 決議事項

第 1 号議案 平成 26 年度決算の件

第 2 号議案 評議員 6 名の選任の件

第 3 号議案 理事 7 名選任の件

第 4 号議案 監事 1 名の選任の件

第 5 号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の変更の件

第 6 号議案 常勤理事の報酬額の決定の件

② 報告事項

報告 1 平成 26 年度事業報告の件

イ 理事会

第 16 回理事会

(ア) 日 時 平成 27 年 5 月 27 日

(イ) 場 所 ホテルグランヴィア大阪

(ウ) 目的事項

① 決議事項

第 1 号議案 平成 26 年度事業報告の件

第 2 号議案 平成 26 年度決算の件

第 3 号議案 西日本旅客鉄道株式会社に係る代表理事理事長の利益相反取引の承認の件

第 4 号議案 第 10 回評議員会（定時評議員会）の招集の件

② 報告事項

報告 1 職務執行状況報告の件

報告 2 西日本旅客鉄道株式会社に係る代表理事理事長の利益相反取引の報告の件

第 17 回理事会（みなし決議）

(ア) 提案者 理事 真鍋精志

(イ) 提案の内容

第 1 号議案 代表理事理事長及び代表理事専務理事の選定の件

第 2 号議案 理事長に事故あるときの順序の件

第 3 号議案 重要な使用人選任の件

第 4 号議案 顧問の選任の件

(ウ) 決議があったとみなされた日 平成 27 年 6 月 26 日

(監事による異議（定款第 38 条第 2 項）なし)

第 18 回理事会（みなし決議）

(ア) 提案者 代表理事理事長 真鍋精志

(イ) 提案の内容

議案 寄附金等取扱規程の制定の件

(ウ) 決議があったとみなされた日 平成 28 年 1 月 25 日

(監事による異議（定款第 38 条第 2 項）なし)

第 19 回理事会

(ア) 日 時 平成 28 年 3 月 2 日

(イ) 場 所 ホテルグランヴィア大阪

(ウ) 目的事項

① 決議事項

第 1 号議案 特別寄附金受け入れの件

第 2 号議案 西日本旅客鉄道株式会社に係る代表理事理事長の利益相反取引の承認の件

第 3 号議案 基本財産追加の件

第 4 号議案 組織の設置の件

第 5 号議案 重要な使用人の選任の件

第 6 号議案 平成 28 年度事業計画書の件

第 7 号議案 平成 28 年度収支予算書の件

第 8 号議案 平成 28 年度資金調達及び設備投資の見込みの件

第 9 号議案 経理規程の改正の件

第 10 号議案 主たる事務所移転の件

② 報告事項

報告 1 職務執行状況報告の件

(4) 内閣府へ届出

・平成 27 年 6 月 30 日 事業報告等の提出

「平成 26 年度財産目録」「平成 26 年度貸借対照表」「平成 26 年度正味財産増減計算書」等

- ・平成 27 年 7 月 27 日 変更の届出
「役員等の名簿」「履歴事項全部証明書」等
- ・平成 28 年 3 月 30 日 事業計画書等の提出
「平成 28 年度事業計画書」「平成 28 年度収支予算書」「平成 28 年度資金調達及び設備投資の見込みについて」、「第 19 回理事会議事録の写し」
- ・平成 28 年 3 月 30 日 変更の届出
「事業内容の変更届出書」等

(5)その他

寄附金等取扱規程の制定及び財団ホームページに寄附金の募集を掲載 (2/22～)

III 関連事業

博物館来館者の利便に資するとともに、当法人が健全な発展を図るための収益事業として、梅小路蒸気機関車館にて 8 月 30 日の閉館日まで交通に関する各種のグッズ、土産品などの販売を行い、下記の収益を得た。

4 月 1 日から 8 月 30 日までの比較

単位：円、%

	平成 27 年度 (A)	平成 26 年度※ (B)	対 26 年度比較 (A-B)	比率 (A/B)
物品販売収入	12,530,860	11,994,910	535,950	104.5
営業料収入	3,034,708	937,828	2,096,880	323.6
雑収入	18,300	11,300	7,000	161.9
計	15,583,868	12,944,038	2,639,830	120.4

※梅小路蒸気機関車館における収入のみ。

[別表 1]

4月1日から8月30日までの比較とする。

	年度別 種別		平成 27 年度 (人)	平成 26 年度 (人)	対 26 年度比較	
					(人)	(%)
梅 小 路 蒸 気 機 関 車 館	個 人	大人	104,959	66,568	38,391	157.7
		小人	26,103	20,413	5,690	127.9
		計	131,062	86,981	44,081	150.7
	団 体	大人	5,263	5,188	75	101.4
		小人	10,578	14,550	△3,972	72.7
		計	15,841	19,738	△3,897	80.2
	合 計		146,903	106,719	40,184	137.7
	無料入館者		5,900	5,945	△45	99.2
	総 合 計		152,803	112,664	40,139	135.6
	入館料(円)		45,572,170	31,399,470	14,172,700	145.1

[別表 2]

評 議 員 名 簿

氏 名	現 職
稲見光俊	公益財団法人鉄道総合技術研究所 監事
小田 昇	関西鉄道協会 専務理事
来島達夫	西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役副社長
斎藤峻彦	近畿大学名誉教授
坂田正行	公益財団法人 J R 西日本あんしん社会財団 特別参与
高橋 眞	東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役 I T ・ S u i c a 事業本部長

理 事 名 簿

役 職	常勤 ・非常勤	氏 名	現 職
理 事 長	非常勤	真鍋精志	西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長
専務理事	常勤	三浦英之	公益財団法人交通文化振興財団 専務理事
理 事	非常勤	石川明彦	東日本旅客鉄道株式会社 執行役員総務部長
理 事	非常勤	倉坂昇治	西日本旅客鉄道株式会社 執行役員広報部長
理 事	非常勤	佐伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会 専務理事
理 事	非常勤	古宮洋二	九州旅客鉄道株式会社 取締役総務部長
理 事	非常勤	山村晋一	公益財団法人日本交通公社 理事

監 事 名 簿

役 職	常勤 ・非常勤	氏名	現 職
監 事	非常勤	竹山健二	公認会計士
監 事	非常勤	中西 豊	西日本旅客鉄道株式会社 執行役員財務部長

顧 問 名 簿

氏 名	現 職
竹内哲夫	元財団法人交通文化振興財団 会長

平成 28 年 3 月 31 日現在 五十音順 (敬称略)

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 28 年 5 月

公益財団法人交通文化振興財団